

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成29年12月21日 (2017.12.21)

【公表番号】特表2016-516005(P2016-516005A)

【公表日】平成28年6月2日 (2016.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2016-034

【出願番号】特願2015-559041(P2015-559041)

【国際特許分類】

C 0 7 K 14/72 (2006.01)

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 Q 1/02 (2006.01)

G 0 1 N 33/50 (2006.01)

G 0 1 N 33/68 (2006.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/14 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 21/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/4166 (2006.01)

A 6 1 K 31/277 (2006.01)

A 6 1 K 31/519 (2006.01)

A 6 1 K 31/7088 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 K 14/72 Z N A

C 1 2 Q 1/68 A

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 Q 1/02

G 0 1 N 33/50 P

G 0 1 N 33/68

A 6 1 P 15/00

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 17/14

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 21/02

A 6 1 P 25/00

A 6 1 K 31/4166

A 6 1 K 31/277

A 6 1 K 31/519
A 6 1 K 31/7088
A 6 1 P 43/00 1 1 1
A 6 1 K 48/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月6日(2017.11.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アンドロゲンレセプターに関連する疾患を処置するための治療的組成物であって、前記アンドロゲンレセプターは、配列 E L H Q X T F D L L (配列番号 7) を含み、ここで、X は、F 以外のアミノ酸またはこの位置のアミノ酸が不在であることを示し、前記治療的組成物が、ビカルタミドまたは C D K 4 / 6 阻害剤を含む、治療的組成物。

【請求項 2】

前記 C D K 4 / 6 阻害剤が、L E E 0 1 1 または P D 0 3 3 2 9 9 1 である、請求項 1 に記載の治療的組成物。

【請求項 3】

前記アンドロゲンレセプターに関連する疾患が前立腺がんまたは乳がんである、請求項 1 に記載の治療的組成物。

【請求項 4】

前記アンドロゲンレセプターに関連する疾患が、ポリグルタミン酸病、脱毛症、良性前立腺肥大、多毛症、座瘡、脊髄および筋萎縮症、またはケネディ病である、請求項 1 に記載の治療的組成物。

【請求項 5】

アンドロゲンレセプターに関連する疾患を処置するための治療的組成物であって、L E E 0 1 1 を含み、前記アンドロゲンレセプターは、配列 E L H Q X T F D L L (配列番号 7) を含み、ここで、X は、F 以外のアミノ酸またはこの位置のアミノ酸が不在であることを示す、治療的組成物。

【請求項 6】

前記アンドロゲンレセプターに関連する疾患が前立腺がんまたは乳がんである、請求項 5 に記載の治療的組成物。

【請求項 7】

前記アンドロゲンレセプターに関連する疾患が、ポリグルタミン酸病、脱毛症、良性前立腺肥大、多毛症、座瘡、脊髄および筋萎縮症、またはケネディ病である、請求項 5 に記載の治療的組成物。

【請求項 8】

アンドロゲンレセプターに関連する疾患を処置するための医薬の製造のための治療的組成物の使用であって、前記アンドロゲンレセプターは、配列 E L H Q X T F D L L (配列番号 7) を含み、ここで、X は、F 以外のアミノ酸またはこの位置のアミノ酸が不在であることを示し、前記治療的組成物が、ビカルタミドまたは C D K 4 / 6 阻害剤を含む、使用。

【請求項 9】

アンドロゲンレセプターに関連する疾患を処置するための医薬の製造のための L E E 0 1 1 の使用であって、前記アンドロゲンレセプターは、配列 E L H Q X T F D L L (配列番号 7) を含み、ここで、X は、F 以外のアミノ酸またはこの位置のアミノ酸が不在で

あることを示す、使用。